

朝鮮語

朝鮮語科目の学修の目安(到達のポイント)および学習動機別の効果的な履修モデルは以下のとおりです。

(1)朝鮮語学修の目安

	到達のポイント	習得する語彙数の目安	資格検定などで対応するレベル
初級	ハングルが正確に読めるようになり、簡単な文章を書いたり聞いたりできるようになる。また、決まり文句としての挨拶などが自然に出てくるようになる。 さらに、言葉だけでなく、学習の一環として使われる映画や音楽などとおとして、隣国の文化になじむ。 【読む】日常生活のなかに出てくる簡単な文章を辞書をひいて読めるようになる。 【書く】限られた文型をもちいて、メールなどを書けるようになる。 【話す・聞く】自己紹介ができて、旅行したときに困らない程度のやりとり(買い物や注文)ができるようになる。	450	ハングル能力検定 4～5 級 韓国語能力試験 1 級
中級	基礎文法が終わり朝鮮語の構造がおおよそつかめるようになる。そのうえで、さまざまな文型や語尾をもちいて、少しこみいったやりとりができるようになる。この段階にはいと理解のスピードが増すため、やる気のある人はどんどん伸びるようになる。 似ているといわれる日本語とは微妙に異なる表現のおもしろさに気づいたり、ハングルで書かれた新聞や雑誌の記事を継続して読んだりしていくなかで、外から見た日本の姿に触れる。 【読む】辞書をひいて新聞の記事や学術論文を読めるようになる。 【書く】手紙や簡単なレポートを書くことができる。 【話す・聞く】自分が言いたいことをおおよそ伝えることができるようになる。また簡単な内容で、相手がゆっくり話せば大意をつかむことができる。	1000	ハングル能力検定 3 級 韓国語能力試験 2 級
上級	朝鮮語文法に十分に習熟し、多様な状況に応じて活用できるようになる。朝鮮語は構造上日本語に最も似ている言語とはいえ、受身や敬語の使い方など非常に異なる点もある。その相違を理解し使いこなせるようになる。また朝鮮語の語彙には漢字が多いが、漢字の読み方は基本的には一つしかないので、漢字語の読み方を覚え専門用語の語彙を増やす。 【読む】新聞・インターネットの記事や専門の書物も辞書を用いて、比較的に容易に読めるようになる。 【書く】朝鮮語の特徴を活かしつつ、手紙や、専門分野に近いレポートを書くことができる。 【話す・聞く】相手がゆっくり話せば場面に合った内容や表現で質疑応答などのコミュニケーションがとれる。また韓国への留学や長期滞在に備えて日常生活や大学の授業についていけるようになる。	2000	ハングル能力検定 準 2 級 韓国語能力試験 3 級

(2)朝鮮語履修案内

学習動機	将来仕事で朝鮮語を使いたい(プロの通訳, 翻訳家以外)。
効果的な履修モデル	【1 年次】朝鮮語初級(総合)Ⅰ・Ⅱ、および朝鮮語初級(実践)Ⅰ・Ⅱ 【2 年次】朝鮮語中級(週 2 コマ) 【3～4 年次】<u>朝鮮語上級(週 1 コマ)＋長期(1 年間)留学</u>
学習動機	大学院進学, 研究者として朝鮮語を使用したい。
効果的な履修モデル	【1 年次】朝鮮語初級(総合)Ⅰ・Ⅱ、および朝鮮の歴史と文化 A・B 【2 年次】朝鮮語中級(週 2 コマ) 【3～4 年次】<u>朝鮮語上級(週 1 コマ)</u>
学習動機	韓国に滞在(駐在)する際に, 日常生活にはほぼ困らないレベルになりたい(商談はできない)。
効果的な履修モデル	【1 年次】朝鮮語初級(総合)Ⅰ・Ⅱ、および朝鮮語初級(実践)Ⅰ・Ⅱ 【2 年次】朝鮮語中級(会話の授業と講読の授業をそれぞれ週 1 コマ以上) ＊短期留学がプラスされるならばより効果的。 ＊2 年次終了までに到達したレベルを維持・向上させるため, 3, 4 年次にも引き続き, 朝鮮語上級(会話の授業を主に, 1 年あたり週 1 コマ以上)を履修することが必要。
学習動機	卒業論文やレポート作成のために朝鮮語の文献を活用したい場合。 ※到達のポイント＝中級レベルの「読む」を主として達成
効果的な履修モデル	【1 年次】朝鮮語初級(総合)Ⅰ・Ⅱ、および朝鮮の歴史と文化 A・B 【2 年次】朝鮮語中級(週 2 コマ)
学習動機	韓国を(パック旅行でなく)個人旅行したい。／将来, 朝鮮語の学習が必要になった時に自習できるレベルにしておきたい。
効果的な履修モデル	【1 年次】朝鮮語初級(総合)Ⅰ・Ⅱ、もしくは朝鮮語初級(速修)Ⅰ・Ⅱ 【2 年次】朝鮮語中級(週 1 コマ)、および朝鮮の歴史と文化 A・B